

## 令和3年度 第8回部長会（概要報告）

- ・ 日 時 令和3年11月2日（火）午前9時00分～
  - ・ 場 所 八尾市役所第2委員会室
  - ・ 出席者 市長・副市長・教育長・病院事業管理者・水道事業管理者・各部局長・理事等
- .....

### 【市長あいさつ】

おはようございます。令和3年度第8回部長会にお集まりいただき、ご苦労様です。

まず、一昨日に執行された、衆議院議員選挙では、多くの職員や市民の皆さんにご協力をいただきました。コロナ禍の中、投開票に当たっては、これまでにない対応が求められたと思います。職員の皆さん、大変お疲れさまでした。

今回の選挙から、新たに龍華コミュニティセンターにおいて、期日前投票所を設置しました。この3日間で約4,000人の市民の方が投票されました。本庁の混雑が大きく緩和されるとともに、全国的に投票率の低下が懸念される中で、投票意欲と利便性の向上に大きく貢献したものと考えています。選挙管理委員会の職員の皆さんに深く感謝いたします。

次に、10月末に閉会した市議会9月定例会では、令和2年度決算のうち、一般会計及び介護保険特会が「不認定」となりました。長きにわたり不適正な状況が続いていたことを、全庁挙げてしっかりと受け止め、各部局で複数の目でチェックを行うなど、事務の点検をあらためて強くお願いしておきます。

現在、令和4年度予算編成の最中であり、これまでゼロベースでの事業の見直しをお願いしてきました。各部局におかれましては、ひとつひとつの事業が市民ニーズに寄り添っているか、今、必要とされているのかをきっちりと見極め、予算編成に臨んでいただくことをお願いしておきます。

さて、10月23日には本市の魅力大使の青木崇高さんをお呼びして、八尾フィルムコミッションを設置いたしました。これまで担当されてきた職員の皆さんの努力により、今後、映画など様々な撮影を八尾に誘致する受け皿ができました。コロナ禍の中で市民の交流が薄れてきた中で、この市民総参加の事業で八尾の魅力を積極的に発信したいと考えています。

次に、うれしい出来事として、第92回都市対抗野球大会に、八尾市代表としてミキハウスさんが出場されます。12月1日には、東京ドームに八尾市の市章が掲げられ、プロモーション映像が流され、八尾市が全国に発信される絶好の機会となります。それだけに、積極的に市を挙げて応援したいと考えております。スポーツ担当部局の関わりは当然のことながら、ミキハウスとのパートナーシップを効果的に深めるためにも、公民連携担当の活躍にも期待しております。

次に、11月中旬から、12月定例会が始まります。議員からも、従来からの縦割り行政の仕組みでは対応できない事案について多くの質問があります。各部局長の皆さまにおかれましては、なお一層、情報共有や横の連携を密にし、課題解決に向けて、広い視野で臨んでいただくよう、お願いしておきます。

次に、新型コロナウイルス感染症対策に当たっては、保健所の皆さんにはこれまで、大変な激務をお願いし、深く感謝しております。現在、感染状況は比較的落ち着いておりますが、今後、予想される「第6波」に向けて、市民の命と生活をしっかりと守るため、引き続き、国や大阪府等の関係機関と連携しながら、全庁的なご協力をよろしくお願いを致します。

さらに、ワクチンについては、今後、3回目接種も予定されております。市民の命を守るために、

しっかりと期待に応えてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

結びに、朝晩涼しくなってきました。部局長の皆さんにおかれましても、体調に十分留意され、引き続き、ご協力いただきますようお願いして、開会のあいさついたします。

案件に先立ち、三谷選挙管理委員会事務局長より、以下の発言があった。

第49回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査につきまして、お礼と報告をさせていただきます。

選挙事務従事をしていただいた職員の方々をはじめ、多くの職員の皆様、施設運営者、各種団体等のご配慮、ご尽力により円滑に、投・開票事務が行われましたことを報告するとともに、心より厚くお礼を申し上げます。

投票者数120,690名、投票率55.4%となり、ポイントで申し上げますと、平成29年の衆議院総選挙と比較して約10%の増となり、当日、各投票所では例年はない対応となったと聞き及んでおります。

衆議院の解散から投開票まで時間がなく、研修、説明、準備等が十分に行き届かない点多々あったかと思いますが、選挙事務従事者の皆様には、事前準備や調整などに努めて頂き、投票事務で503名、開票事務では370名の職員と各所属部局皆様のご協力を得まして、選挙執行を終えることができました。

慌ただしく選挙準備をする中、ある管理職の方から、「当然のことながら、選管だけの職員で対応できるはずもなく、応援は絶対必要なことですし、また、何かとお互い様のことです」とメールをいただきました。事務局職員にとってなによりうれしいメッセージでありました。

事務局としましては、一つのミスも許されない、大切な一票を適正に執行できるよう今後とも努めてまいります。

令和4年7月に参議院選挙を控えており、年度明け早々に、新年度体制での部局割による従事職員の選出を依頼させていただきますので、その際のご協力よろしくお願い致します。

## 案件

1 大阪シティ信用金庫との包括連携に関する協定締結について	政策企画部長
現在本市におきましては、近年の複雑化・多様化する社会課題に対応し、市民の多様なニーズに応えながら行政施策を推進するため、企業や大学などの様々な主体と連携し、行政課題の解決や地域の活性化に向けて、公民連携の強化を図っております。	
このような中、これまでも産業振興分野において連携を図ってきた大阪シティ信用金庫と、より一層、緊密な相互連携及び協力を推進することにより、市民サービスの向上、地域の活性化及び地域社会の持続的な発展に寄与するため、令和3年10月29日に「包括連携協定」を締結いたしました。	
協定に基づく連携事項につきましては、「産業振興に関すること」、「雇用促進に関すること」、「環境・美化に関すること」をはじめ、9項目の連携事項としております。	
広報・公民連携課では、企業や大学等からのさまざまな連携提案のワンストップ窓口として、庁内の関連部局につなぐ役割を担っており、今回の協定締結を契機とした取組についても、随時情報提供等を行いますので、よろしくお願い致します。	

特に意見なし

## 2 人権週間の取り組みについて

人権ふれあい部長

日本では、世界人権宣言が採択された12月10日を最終日とする12月4日から10日までを「人権週間」と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに、人権尊重の思想を高めるため、各種の啓発活動が実施されています。

本市では、人権週間に啓発イベントとして、「ひゅーまんフェスタ」を実施いたします。本イベントは、八尾市と八尾市教育委員会、世界人権宣言八尾市実行委員会の三者の共催により開催するもので、行政、教育、市民が一丸となって様々な人権問題に対する取り組み・啓発を行うものです。

今年は12月10日、11日に、生涯学習センターかがやきで開催します。本市で行っている人権啓発に関する展示や障がい者スポーツ体験など、楽しみながら人権について学んでいただけるような内容を企画しております。あわせて人権週間の取り組みの一環として、「人権週間缶バッジ」を新たに作成し、教育委員会の協力のもと、市内全小学生への配布を行う予定です。

特に意見なし

## 3 ビジネスチャンス発掘フェア2021の開催について

魅力創造部長

合同展示商談会として毎年実施しております当展示会につきまして、今年は、例年開催しておりましたマイドーム大阪がワクチン接種会場となったため、代替の開催場所を検討されておりましたが、資料にありますとおり、令和4年1月26日と27日の2日間、エディオンアリーナ大阪、大阪府立体育館2階で開催されることとなりました。オープニングセレモニーは26日午前9時30分からとなっています。

年度末、また、3月議会前の忙しい時期ではありますが、本市からも約80社の企業が出展していますので、時間の許す範囲でご覧いただきますようお願いいたします。

なお、各部局長への案内状の送付は、省略をさせていただいておりますので、ご了承をお願いいたします。

特に意見なし

その他、築山総務部長から令和4年年賀交礼会が中止となること、新堂魅力創造部長からミキハウスが本市の代表として都市対抗野球に出場するとの報告があった。

最後に植島副市長から以下の発言があった。

9月定例会については、長期間にわたり資料作成から答弁までご苦労様でした。残念ながら一般会計と介護特会の決算については不認定となりましたが、消費税の取り扱いについては、市全体として取りまとめをしていくこととなりますので、ご協力をお願いします。また、12月議会では重要な議案や補正予算等を提案することとなるので、説明責任を果たせるようしっかりと準備をお願いします。

次に、ワクチン接種については、11月21日で本市の集団接種は一旦終了することとなりますが、3回目の接種については、国の説明会等を確認しながら準備を進めていくとともに、市民や職員にも適切に情報提供いたします。

新型コロナウイルスについては、現在感染者が激減しているものの、まだまだ続いていくという前提で、業務に取り組んでいただきますようお願いいたします。先ほど年賀交礼会の中止の報

告がありました。もし市主催のイベントを実施する場合においても、感染防止対策を万全にして、本市の行事から感染者が出ることは絶対にあってはならないとの決意のもと、引き続き、緊張感をもって、日常業務に取り組んでいただきますようお願いいたします。